

まち育て、まちの縁側人の物語を伝える幻燈師を育む

幻燈師は

ひとりの心に ^{まぼろし} 幻 を広げ

別のひとりの心に ^{ともしび} 燈 をともす

コミュニティ・ビタミン・デザイナー

まち育ての現場にある現象を画像化し、想いの発露の縁結びを行い、画像と画像のつながりの中に見えてくるヒト・モノ・コト・トキのつながりを物語化し、一連の画像描写とストーリーテリングによって共感の世界をひらき、見た人が感化され、まち育てへの想いを自らの場で実現しようと志向することです。(延藤安弘)

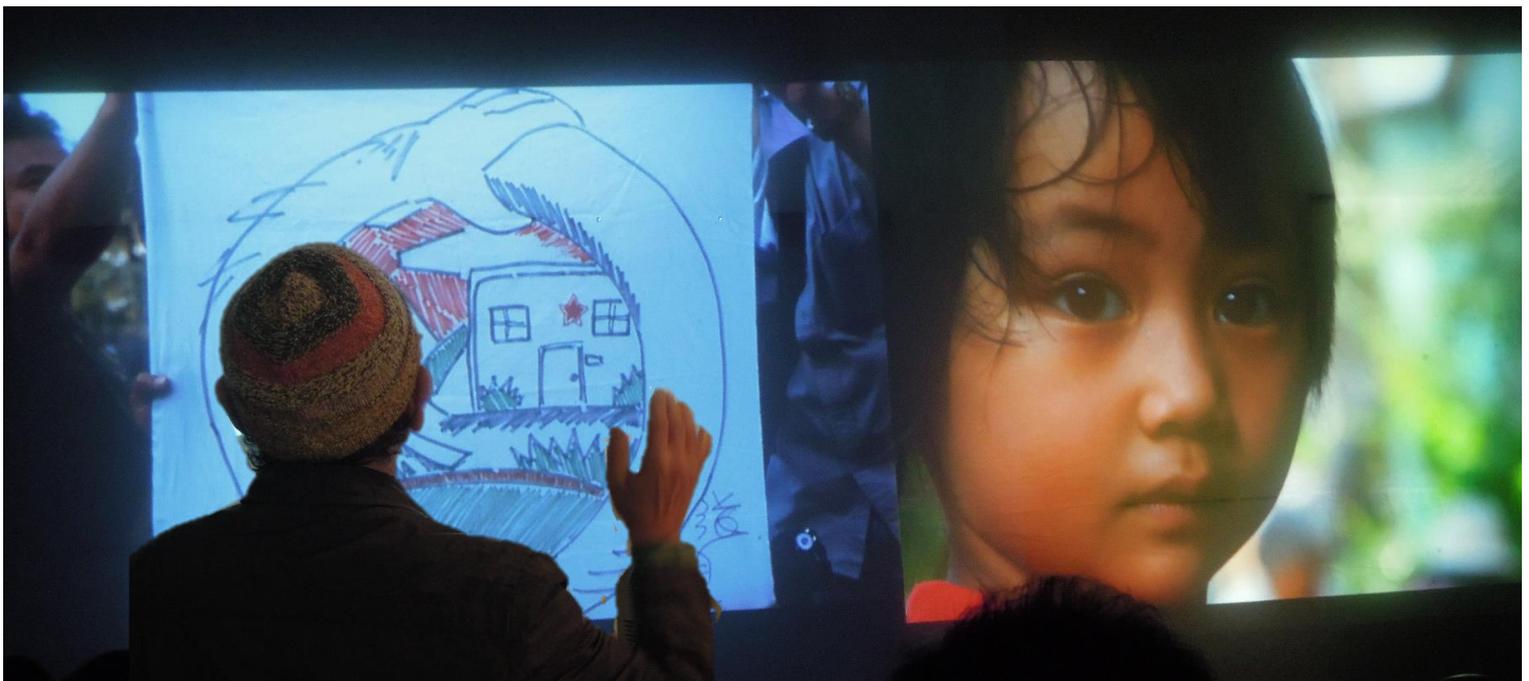
第1回 11月 3日(火・文化の日)

2020年 第2回 11月14日(土)

第3回 12月 5日(土)

幻燈師塾

げん
とう
し
じゆく



この幻燈師塾で、明日から、
すぐに幻燈師になれる。
そして、あなたにしか語れない物語を語るができる。

主催:まちの縁側育みプロジェクトながの / 協力:長野市ボランティアセンター
この塾は、トヨタ財団の助成により開催するものです。

まち育て「げんとうしじゆく幻燈師塾」

プログラム

	日時・会場	内容
第1回	11月3日(火) 13:00-15:00 県立長野図書館3F 信州・学び創造ラボ	①げんとく・幻燈と語り 「画像と画像の間に『縁が輪』の物語を紡ぐ」 講師：まちの縁側育みプロジェクトながの幻燈師 ②物語づくりの方法
第2回	11月14日(土) 13:00-16:00 県立長野図書館3F 信州・学び創造ラボ	①想いを伝える写真の撮り方のコツ 講師：写真家 飯塚 英春 氏 ②まち歩きと撮影・物語づくりの実践 講師：まちの縁側育みプロジェクトながの幻燈師他
第3回	12月5日(土) 13:00-15:00 県立長野図書館3F 信州・学び創造ラボ	幻燈師になる・発表と学びあい 伝えたいことを物語にしていきます。2台のプロジェクターを使って画像を映し出し、各自の物語を発表し合い、学び合います。 講師：まちの縁側育みプロジェクトながの幻燈師他

- 参加費 無料
- 定員 20名(3回とも参加できる方)
- 対象 幻燈師を目指す人、まち育てをしている人、活動を広めたい人
- 持ち物 デジカメ、ノートパソコン(ある人) 詳細は、参加される方にお知らせします。

■参加申し込み 10月27日までに、以下の内容を明記して、メールで申し込みください。

Mail: matushiroan@gmail.com まで。

FAXの場合は、長野市ボランティアセンター気付で 026-224-1513へ

■問い合わせ先 080-6939-2719 まちの縁側育みプロジェクトながの事務局担当

参加の申込み

お名前	
連絡先	住所 TEL メール
所属	
取り組んでいるテーマ または、参加の動機	